

松江市乗合旅客自動車運送条例の一部を改正する条例

松江市乗合旅客自動車運送条例（平成 17 年松江市条例第 362 号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の下線を付した部分は、これに対応する改正後欄に掲げる規定の下線を付した部分のように改め、改正前欄に掲げる規定で改正後欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを削る。

改正後	改正前												
<p>(運賃)</p> <p>第 2 条 乗合自動車の運賃は、<u>均一運賃及び区間運賃とし、均一運賃にあつては大人 1 乗車につき 250 円、小児(小学生以下の者をいう。以下同じ。)</u>1 乗車につき 130 円、<u>区間運賃にあつては大人 1 乗車につき 770 円、小児 1 乗車につき 390 円</u>の範囲内(国土交通大臣が認める場合を除く。)において、松江市交通事業管理者(以下「管理者」という。)が別に定める。ただし、初乗り運賃は、管理者が別に定める場合を除き、<u>250 円(小児 130 円)</u>とする。</p>	<p>(運賃)</p> <p>第 2 条 乗合自動車の運賃は、<u>運行 1 人 1 キロメートルにつき基準賃率を 37 円 40 銭とし、次の表の左欄に掲げる運賃計算キロ程に応じ、それぞれ右欄に掲げる率を乗じて得た額の合計額</u></p> <p>_____の範囲内(国土交通大臣が認める場合を除く。)において、松江市交通事業管理者(以下「管理者」という。)が別に定める。ただし、初乗り運賃は、管理者が別に定める場合を除き、<u>160 円(小児 80 円)</u>とする。</p> <table><tr><th>運賃計算キロ程</th><th>率</th></tr><tr><td>2 キロメートル以下の部分</td><td><u>2</u></td></tr><tr><td>2 キロメートルを超え 5 キロメートル以下の部分</td><td><u>1</u></td></tr><tr><td>5 キロメートルを超え 10 キロメートル以下の部分</td><td><u>0.9</u></td></tr><tr><td>10 キロメートルを超え 15 キロメートル以下の部分</td><td><u>0.85</u></td></tr><tr><td>15 キロメートルを超える部分</td><td><u>0.8</u></td></tr></table> <p>2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる路線に係る乗合自動車の運賃は、当該各</p>	運賃計算キロ程	率	2 キロメートル以下の部分	<u>2</u>	2 キロメートルを超え 5 キロメートル以下の部分	<u>1</u>	5 キロメートルを超え 10 キロメートル以下の部分	<u>0.9</u>	10 キロメートルを超え 15 キロメートル以下の部分	<u>0.85</u>	15 キロメートルを超える部分	<u>0.8</u>
運賃計算キロ程	率												
2 キロメートル以下の部分	<u>2</u>												
2 キロメートルを超え 5 キロメートル以下の部分	<u>1</u>												
5 キロメートルを超え 10 キロメートル以下の部分	<u>0.9</u>												
10 キロメートルを超え 15 キロメートル以下の部分	<u>0.85</u>												
15 キロメートルを超える部分	<u>0.8</u>												

2 次の各号に掲げる乗車券による運賃については、前項の運賃をもって算出した額の範囲内において管理者がこれを定める。

(1)～(6) 略

3 前2項の規定にかかわらず、管理者が別に定める限定路線に係る乗合自動車の乗車の区分、運賃及び乗車券は、別表のとおりとする。

4 旅客が_____乗り継ぎする場合においては、管理者は運賃の範囲内において割引することができる。

5 旅客(6歳未満の小児を除く。)が同伴する1歳以上6歳未満の小児については、旅客1人につき3人を無賃とし、1歳未満の小児については、無賃とする。

6～8 略

別表(第2条関係)

区分	運賃	乗車券
1 回乗車	<u>250 円</u>	1 日乗車券
1 日乗車	<u>700 円</u>	

備考

1 略

2 小児_____, 身体障害者手帳の交付を受けている者及び

号に定める額とする。

(1) 南循環線、北循環線及び病院循環線
210 円(小児 110 円)

(2) あじさいループ線及び法吉ループ線
180 円以上 250 円以内(小児 90 円以上 130 円以内)の範囲内において、管理者が別に定める額

3 次の各号に掲げる乗車券による運賃については、前2項の運賃をもって算出した額の範囲内において管理者がこれを定める。

(1)～(6) 略

4 前3項の規定にかかわらず、管理者が別に定める限定路線に係る乗合自動車の乗車の区分、運賃及び乗車券は、別表のとおりとする。

5 旅客が南循環線と北循環線とを乗り継ぎする場合においては、管理者は運賃の範囲内において割引することができる。

6 旅客(6歳未満の小児を除く。)が同伴する1歳以上6歳未満の小児については、旅客1人につき1人を無賃とし、1歳未満の小児については、無賃とする。

7～9 略

別表(第2条関係)

区分	運賃	乗車券
1 回乗車	<u>210 円</u>	1 日乗車券
1 日乗車	<u>520 円</u>	

備考

1 略

2 小児(小学生以下の者をいう。)、身体障害者手帳の交付を受けている者及び

その介護人、療育手帳の交付を受けている知的障害者及びその介護人並びに児童福祉施設の被養護者及びその付添人の運賃は、この表の運賃の半額とする。	その介護人、療育手帳の交付を受けている知的障害者及びその介護人並びに児童福祉施設の被養護者及びその付添人の運賃は、この表の運賃の半額とする。
--	--

附 則
この条例は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。